

PCMCIA カードアダプタユニット (PSG-PCM00) 取扱説明書

このたびは、(株)デジタル製 PCMCIA カードアダプタユニット (以下、「PCMCIA ユニット」と称します) をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

PCMCIA ユニットは、PS-400G シリーズ、PS-600G シリーズおよび PS-3600G シリーズ (以下、PS-G と称します) に PCMCIA カードを取り付けるためのユニットです。

対応機種 : PS シリーズ G タイプ PS-400G、PS-600G、PS-3600G

下記のほか、本書に記載の商品名は各社の商標・登録商標です。

Pro-face® : (株) デジタル

Windows®CE : 米国 Microsoft 社

安全に関する使用上の注意

本書には、PCMCIA ユニットと PS-G を正しくお使いいただくために安全表示が記述されています。本書ならびに関連マニュアルをよくお読みいただき、PCMCIA ユニットと PS-G の正しい取り扱い方法と機能を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

絵表示について

本書では、PCMCIA ユニットと PS-G を安全に使用していただくために、注意事項に次のような絵表示を使用しています。ここで示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。必ず守ってください。その表示と意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。



警告

- PS-G への取り付け時は感電の危険性がありますので、PS-G に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- PCMCIA ユニットは改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- PCMCIA ユニットを取り付ける際には本書「3. 取り付け」をよく読んで、正しく取り付けてください。

故障しないために

- ・ PCMCIA ユニットは精密機器ですので衝撃を与えないでください。
- ・ PCMCIA ユニットに水や液状のもの、金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- ・ 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 修理や改造を行わないでください。
- ・ 腐食性ガスの発生する環境では使用しないでください。

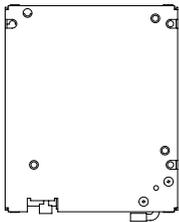
廃棄時の注意事項

- ・ PCMCIA ユニットの廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

梱包内容

梱包箱には以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

PCMCIA カードアダプタユニット
本体 1台
(PSG-PCM00)



取扱説明書 1枚(本書)
PCMCIA カードアダプタユニット
取扱説明書

取り付けねじ 4本

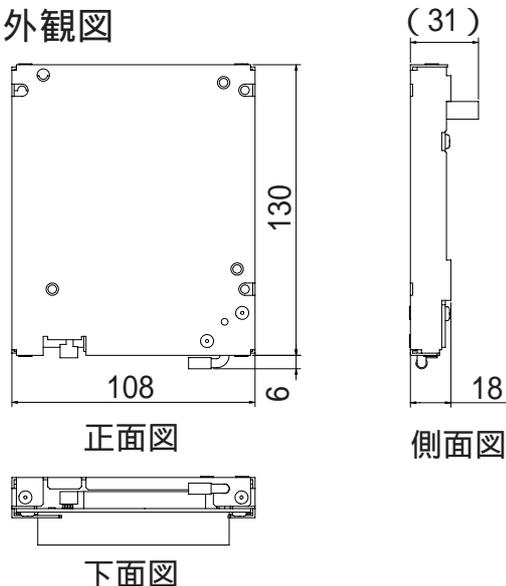


品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気づきの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

1 外観図と各部寸法

PCMCIA ユニット外観図

単位:mm

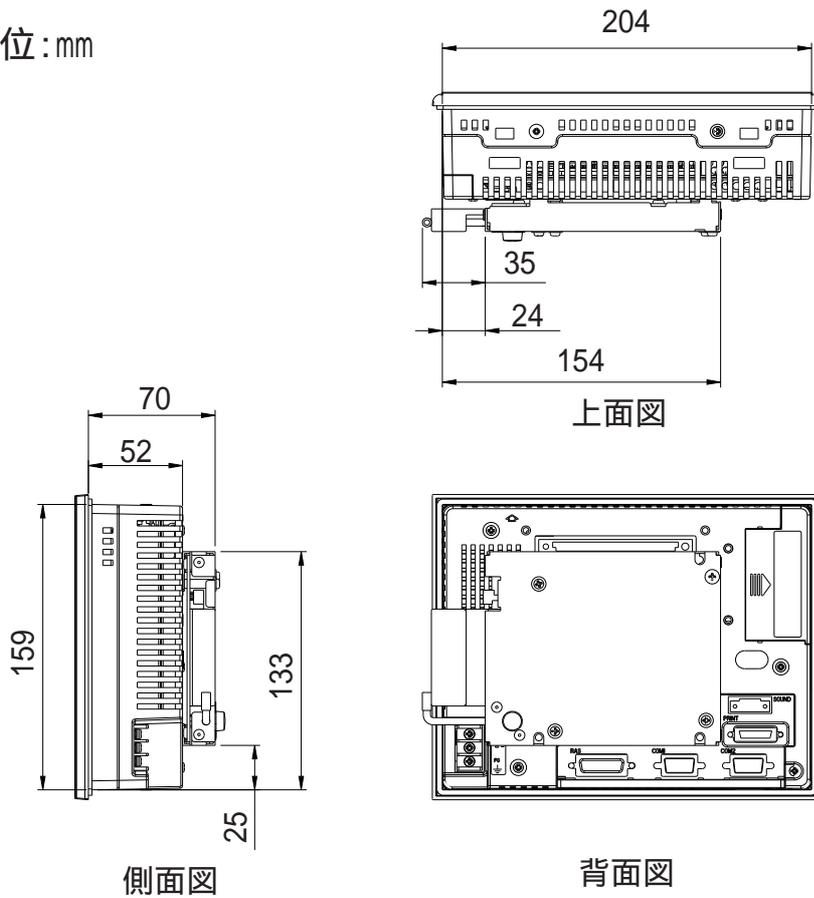


(突起部除く)

拡張ユニット取り付け図

PS-400G に PCMCIA ユニットを取り付けた場合

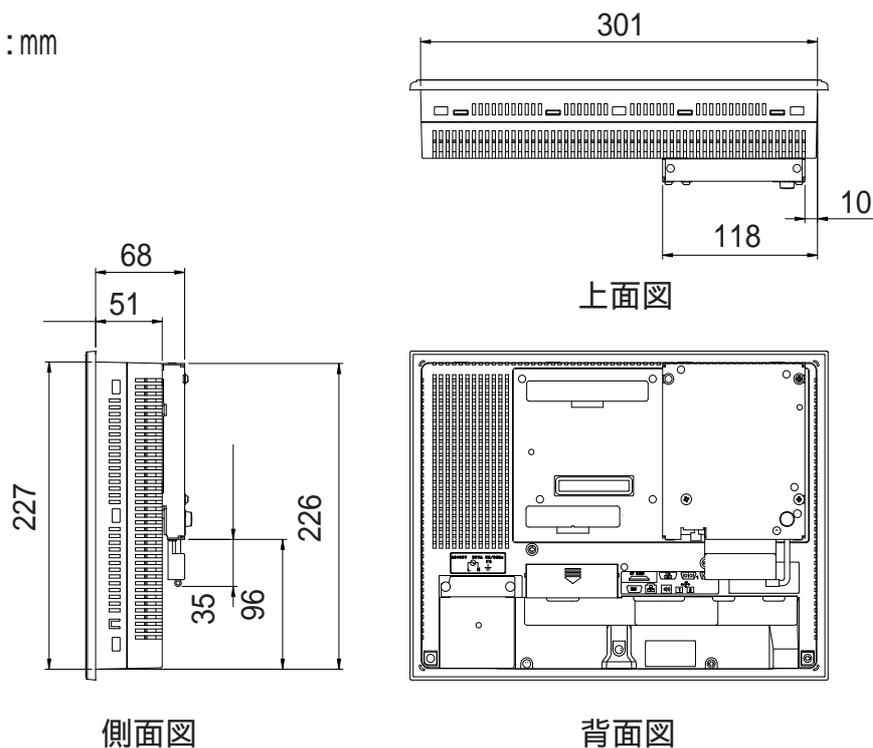
単位:mm



(突起部除く)

PS-600G に PCMCIA ユニットを取り付けた場合

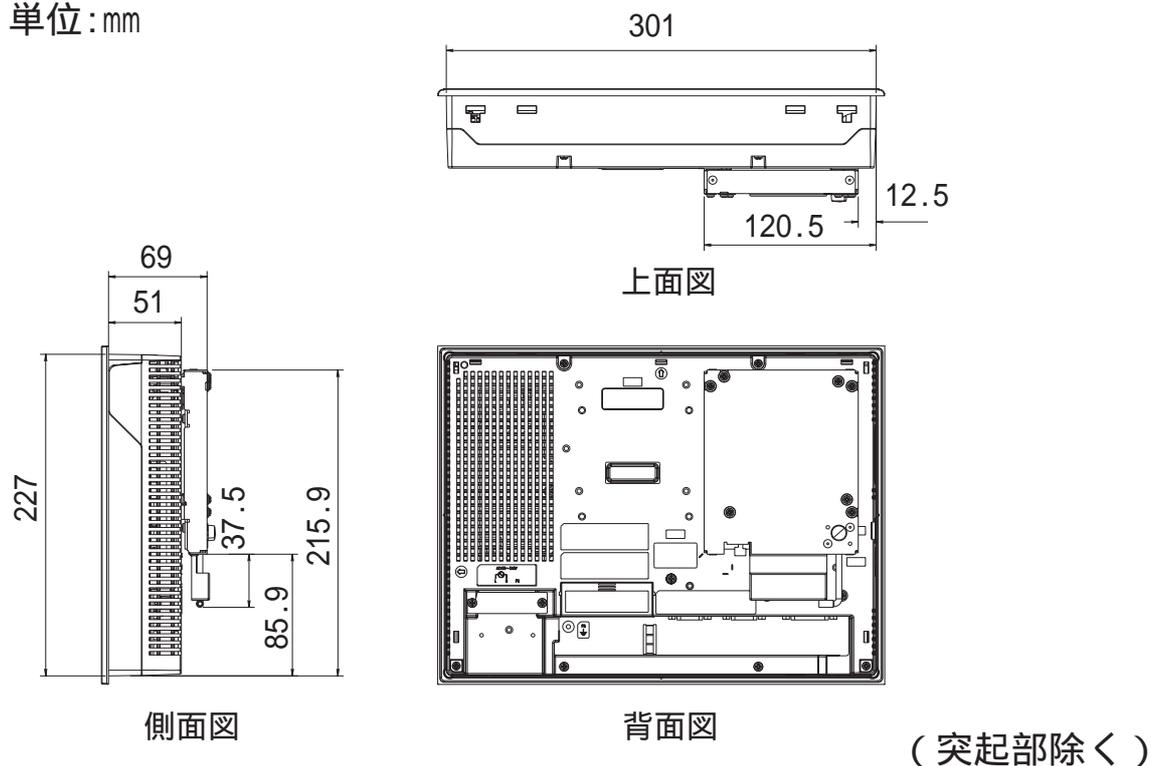
単位:mm



(突起部除く)

PS-3600G に PCMCIA ユニットを取り付けた場合

単位: mm



2 一般仕様

環境仕様

項目	内容
使用周囲温度	0 ~ 50
保存周囲温度	20 ~ +60
周囲湿度	10 ~ 90%RH(結露しないこと)
じんあい	0.1mg/m ³ 以下
腐食性ガス	腐食性ガスのないこと
耐振動性	JIS B 3501, IEC61131-2に準拠 断続的な振動がある場合 10 ~ 57Hz 0.075mm 57 ~ 150Hz 9.8m/s ² 連続的な振動がある場合 10 ~ 57Hz 0.035mm 57 ~ 150Hz 4.9m/s ² X, Y, Z各方面10回 (80分間)

PCMCIA ユニットの使用温度範囲は PS-G と組み合わせた状態で、0 ~ 50 となっておりますが、ご使用になる PCMCIA カードの使用温度条件が 0 ~ 50 の範囲より狭い場合は PCMCIA カードの使用温度条件以内でご使用ください。上記の環境仕様は PCMCIA ユニットの環境仕様です。ご使用になる PCMCIA カードの環境仕様をご確認の上、仕様範囲内でご使用ください。

性能仕様

項目	内容
サポートカード仕様	PCMCIA TypeII EXTEND
対応カード電圧	3.3Vまたは5V電源仕様のPCMCIAカード
対応カード	ATAカード、SRAMカード、シリアルカード
使用可能最大カード寸法	カード挿抜方向 最大117mmまで

外観仕様

項目	内容
外形寸法	W130×H108×D18 mm (本体のみ、突起部とコネクタ含まず)
質量	約270g

3 取り付け

以下の方法で、PS-GにPCMCIAユニットを取り付けてください。

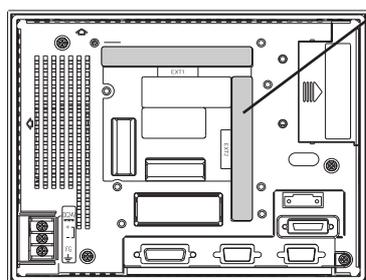


- ・ PCMCIAユニットの取り付けは、感電の危険性がありますので電源が供給されていないことを必ず確認して作業を行ってください。
- ・ PCMCIAユニットの基板実装面には手をふれないようご注意ください。必ず手袋をして作業してください。

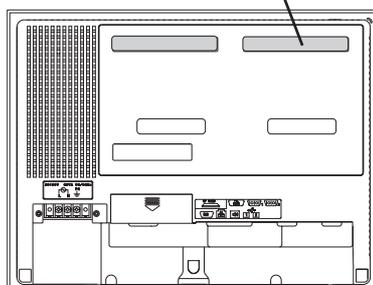
PS-Gの電源を切ります。

PS-G背面にある拡張ユニット I/F 2 (EXT2) のコネクタカバーを取り外します。

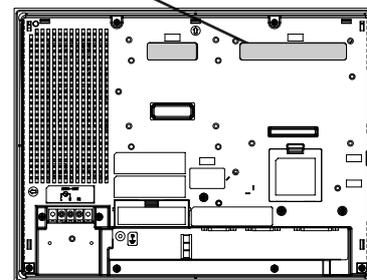
拡張ユニット I/F 2 (EXT2) コネクタカバー



PS-400G



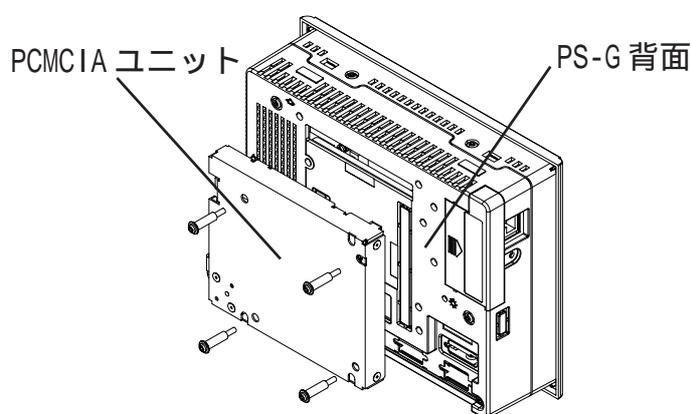
PS-600G



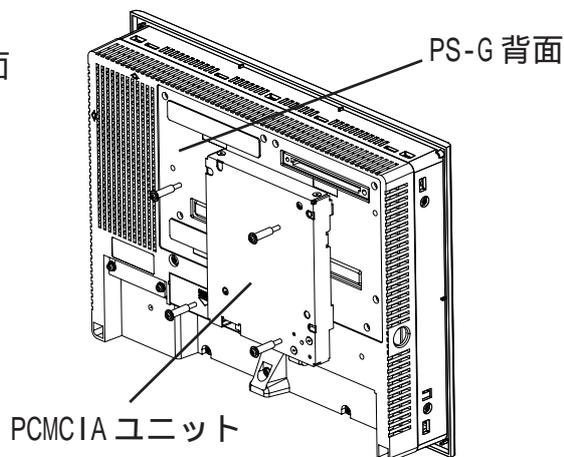
PS-3600G

拡張ユニット 1/F 2 (EXT2) に PCMCIA ユニットの接続します。

付属の取り付けネジを PCMCIA ユニットの 4 つのネジ穴へ差し込み、PS-G 本体に固定します。



PS-400G



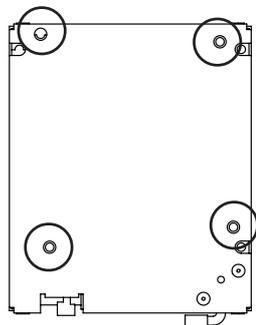
PS-600G(PS-3600G も同様)

重要

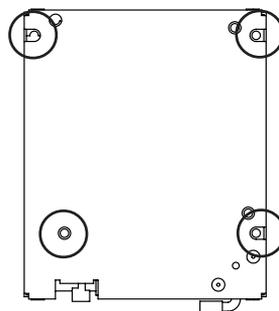
・強くしめすぎると、破損する恐れがあります。適正しめつけトルクは $0.5 \sim 0.6 \text{N} \cdot \text{m}$ です。



・PS-400G と PS-600G および PS-3600G では PCMCIA ユニットの取り付け方向と取り付けネジの位置が違います。正しく取り付けてください。



PS-400G のネジ取り付け位置
(装着時は横向きになります。)



PS-600G、PS-3600G のネジ
取り付け位置

4 PCMCIA カードについて

注意

- ・ PCMCIA カードを挿入する際は PCMCIA カードの裏表およびソケットの位置を確認してください。挿入方向を間違えると PCMCIA カードおよびデータが破損する恐れがあります。
- ・ PCMCIA カードを取り出す際はカードイジェクトボタンを使用してください。無理に PCMCIA カードを引き抜くと PCMCIA カードおよび PCMCIA ユニットの破損する恐れがあります。



注意

- ATA カードや SRAM カードなどのデータストレージカードにアクセス中は PS-G の電源 OFF やリモートリセット入力、カードの取り出しは行わないでください。データが破損する恐れがあります。
- PCMCIA カードは括線挿抜可能なカードですが、データの保護や動作の信頼性、作業の確実性の面から電源を OFF にした状態での挿抜をおすすめします。
- PCMCIA カードの挿抜は数秒の間隔をあけて行ってください。正常に動作しない場合があります。

使用可能な PCMCIA カードについて

- PCMCIA ユニットでは PCMCIA カードは PCMCIA Ver.2.1 に準拠した PCMCIA TypeII EXTEND カードまで挿入することができます。
- PCMCIA ユニットでサポート可能なカードは、3.3V、5V で動作するカードです。プログラム電圧 12V はサポートしていません。
- 無線通信カードをご使用の際には、アンテナ部分が遮蔽されないようご注意ください。
- 市販の他社製品の中には PS-G で使用できないカードがあります。動作確認済みのカードは (株) デジタル サポートダイヤルにお問い合わせください。
- PS-G に標準で組み込まれている PCMCIA カードドライバ

ATA カード :

ATA インターフェースの Flash ROM カード

CF カード (別途 CF カードアダプタが必要です。)

ハードディスクカード

SRAM カード :

SRAM メモリーカード

シリアルカード :

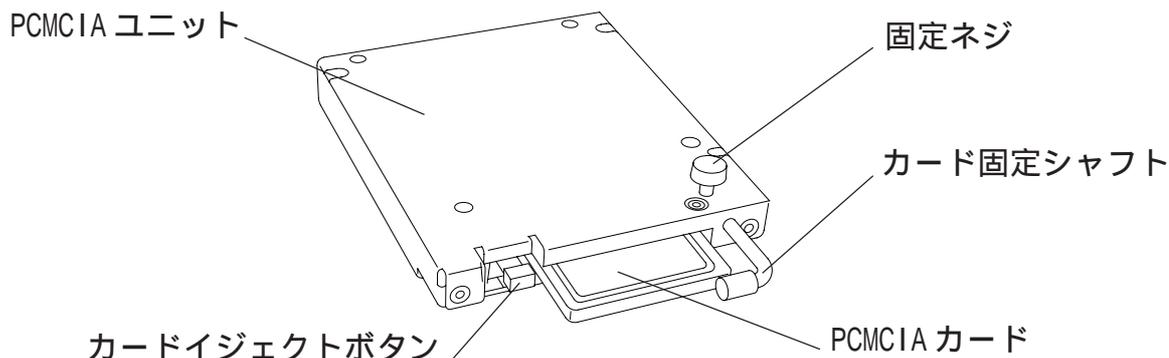
RS-232C カード

モデムカード

携帯電話カード

CF カードアダプタ使用時は CF カード部分に対してカード固定機構が機能しません。

上記以外の PCMCIA カードを動作させるには PCMCIA カードメーカーから WindowsCE 3.0 SH4CPU 用 PCMCIA カードドライバが提供されている必要があります。詳細は各カードメーカーにお問い合わせください。



PCMCIA カードの取り付け

カード固定シャフトの固定ネジを緩め、シャフトを手前に引き出します。

カードの裏表とカード挿入位置をよく確認し、カードスロットの奥まで差し込みます。入りにくい場合は無理に差し込まず、もう一度カードの向きや挿入位置を確認してください。

カード固定シャフトの先端がカードにあたるようにシャフト先端部の向きと長さを調節します。

カード固定シャフトの固定ネジを締めます。

PCMCIA カードの取り外し

カード固定シャフトの固定ネジを緩め、シャフトを手前に引き出します。

カードイジェクトボタンを押し、カードを取り外します。この時カードが落下しないように注意してください。



・ 別売のリアカバーを取り付ける際には、PCMCIA カードを取り外し、カード固定シャフトを収納してから取り付けてください。

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害および免失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒 559-0031

大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL : (06) 6613-1101 (代)

FAX : (06) 6613-5888

URL : <http://www.proface.co.jp/>